

# 全鉄連流通動態調査結果表平成21年10月分

(21.11.24)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		9月実績	前月比%	10月実績	前月比%	10月実績	前月比%	10月実績	前月比%	
異形棒鋼	東京	26,927	101.6	60,029	92.1	59,881	92.5	27,075	100.5	
	大阪	8,701	100.4	22,603	91.4	23,212	94.0	8,092	93.0	
	愛知	7,243	105.9	2,821	55.8	3,865	83.2	6,199	85.6	
	計	42,871	102.0	85,453	90.0	86,958	92.4	41,366	96.5	
形 鋼	山形鋼	東京	20,016	102.8	8,866	73.1	9,174	79.2	19,708	98.5
		大阪	14,572	115.5	10,273	87.4	9,046	92.4	15,799	108.4
		愛知	11,353	116.7	5,284	68.8	5,681	95.3	10,956	96.5
		計	45,941	109.9	24,423	77.4	23,901	87.4	46,463	101.1
	溝形鋼	東京	11,838	101.7	6,756	106.1	6,059	98.2	12,535	105.9
		大阪	10,544	106.7	8,961	130.1	6,337	101.8	13,168	124.9
		愛知	6,393	107.8	3,475	87.1	3,570	101.3	6,298	98.5
		計	28,775	104.8	19,192	111.3	15,966	100.3	32,001	111.2
	H形鋼	東京	33,755	99.1	18,294	96.9	18,455	96.2	33,594	99.5
		大阪	46,535	115.7	32,780	82.4	29,268	87.4	50,047	107.5
		愛知	18,532	102.7	11,930	96.8	12,178	102.9	18,284	98.7
		計	98,822	107.0	63,004	88.8	59,901	92.9	101,925	103.1
合 計		173,538	107.4	106,619	89.0	99,768	92.6	180,389	103.9	
コ ラ ム	東京	8,467	112.7	2,661	80.8	2,756	117.8	8,372	98.9	
	大阪	10,315	107.8	3,686	95.9	2,770	89.5	11,231	108.9	
	愛知	4,506	101.9	1,497	82.4	1,639	94.5	4,364	96.8	
	計	23,288	108.3	7,844	87.6	7,165	99.9	23,967	102.9	
軽量C形鋼	東京	3,122	104.3	2,744	88.5	2,679	90.2	3,187	102.1	
	大阪	2,205	104.9	1,894	89.6	1,959	97.3	2,140	97.1	
	愛知	1,902	112.1	977	81.8	1,022	103.3	1,857	97.6	
	計	7,229	106.4	5,615	87.6	5,660	94.8	7,184	99.4	
総 計		246,926	106.5	205,531	89.3	199,551	92.8	252,906	102.4	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 38、大阪 27、愛知 15、合計 80社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりプレーン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。